

南畑地区公民館運営審議会会議録

所管課 南畑公民館

会 議 名	平成23年度 第2回南畑地区公民館運営審議会
開 催 日 時	平成23年12月16日(金) 午後 5 時 00 分から 午後 6 時 15 分まで
開 催 場 所	南畑公民館 談話コーナー
出 席 者	審議会委員：新井幸雄氏、長堀善光氏、秋元富美子氏、栗原利江氏 事務局： 木村館長(説明)、中田(司会)、坂間
会 議 次 第	別添のとおり
会 議 資 料	別添のとおり

開 会

1 あいさつ 新井幸雄議長

議 題 (1) 平成24年度南畑公民館予算概要について

現在、予算要求中。正式には3月議会で可決されてから。予算資料中の赤字部分(鶴瀬への移行分)や23年度と異なる項目について説明がある。

(2) 公民館運営企画委員会について

公民館として考えている運営企画委員会の概要について館長から説明がある。本日の結果を案として20日の全体公運審の場で説明したい。

<質疑応答>

木村館長) 運営委員会要綱については法規の観点から、他の公民館と足並みをそろえて行うようにしてはとの意見もある。現在、水谷はじめそれぞれで取り組み方も異なるため場合により南畑だけ内規として行っていくことも考えられる。

新井議長) 鶴瀬も企画委員会の前提として、各組織代表が集まり情報交換を行っている。全体会では、南畑としては企画委員会をこう進めていきたいと発言していけばよいと思う。4館の色を考えると各館でやればよいと思う。

木村館長) 仮に共通の要綱とした場合でも、各館の特色はだせると思う。

新井議長) 要綱の作成は、公民館と法規でやってほしい。24年の3月までにはある程度人選もしていきたい。来年度、第一回目の公運審会議にかけていきたい。

長堀委員) 要綱第3条で委嘱について規定があるが、館長の意向に反するような場合はどうするのか。委員長を館長がやってはどうか。

木村館長) 館長が委員長をやるとお手盛りといわれかねない。

新井議長) 新しい館長に対して、古くからの利用者によく言われることも考えられる。

木村館長) 企画委員会の中でバスの本数を増やしてほしいとか、道路整備をしてほしいとかいろいろな意見がでるだろうけど、公民館として、社会教育として、みんなと何が出来るかを議論していくのが企画委員会だと思う。

新井議長) ハード面はまちづくり協議会で、ソフト面は公民館、企画委員会でやっていくことになると思う。

木村館長) 委員さんにも企画委員会の趣旨をしっかりとということと、要綱についてもそれぞれ独自ならそれでもいいが、各館共通でやっていくべきことを明確にしていく必要がある。

長堀委員) 要綱の6条に第3項として、「公民館長は必要があると認めるときは、意見を述べる事が出来る」などの規定を追加するか、別条立てとして館長の責務を一条設けて、「会議をスムーズに行えるよう助言することが出来る」と規定し、会議の方向性を修正できる権限を持たせてはどうか。

木村館長) 第2条第1号から3号は4館に委員会の事務として各館共通となる部分が、同条4号の規定で独自の事務が規定されていると読める。他市の例をみてもあまり行政が縛りかける規定は作っていない。

新井議長) 館長の権限について規定されているかどうか、もう少し他市の例を調べてみてはどうか。また人選の案が資料にあるが、これについて意見は。

長堀委員) 学校というのは、あまり期待できない。高校は無関心になりやすいのでは。中学生は内申書の関係でボランティアなど関心があるだろうけど。

木村館長) いろんな団体と意見交換することも大切。そこから協力しあえることを探していくことも必要。

新井議長) 高校に限らず、校長の考えが左右しているが、現在の高校の校長は授業参観をしたり、意見交換会をやったりしている。今年度中にも意見交換会を開催したいとってきている。新たな住民が増えてきたときに、地域コミュニティが崩壊しては困る。そこに公民館の一つの役割がある。

地域団体に農業委員とあるが、公選なのでその他の方へ移してはどうか。

3 その他

・ 公民館条例施行55周年について

木村館長) 来年の4月で条例施行55周年を迎える。そこで公民館としてはふるさとまつりの開会行事のときに記念のセレモニーを行いたい。今月の21日にふるさとまつりの第一回実行委員会があるので公運審からも利用者の会へ話をしていただきたい。

新井議長) 予算もなく、人も少ない状況の中で特別なことはできないが、冠をつけて行うことでよいのではないか。ふるさとまつりには人が多く集まるので、55周年を機に「これからの公民館のあり方を考えていこう」といったことも話せればよいと思う。

・ 公民館だより合本号について

木村館長) 町会長に集まっていたいただき、前回の合本号はこんな感じで作成されたといったことを説明したいと考えている。300-400号のときは一冊1800円で協力していただいた。方向性についてご了承いただければ、作業を進めていきたい。実際の配布は24年度になってからということも視野に入れて作業を進めていきたい。

新井議長) 費用の問題もあるし、町会長研修会の際に合本号について話を聞きたい。

